

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで	公告方法	電子公告 当社ホームページ (http://www.kk-mitsuboshi.co.jp) ただし、事故その他やむを得ない事由によって 電子公告による公告をすることができない場合 は、日本経済新聞に掲載する方法で行います。
定時株主総会	毎年6月下旬	上場証券取引所	東京証券取引所JASDAQ(スタンダード)
基準日	定時株主総会・期末配当：毎年3月31日	証券コード	5820
単元株式数	1,000株		
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社		
特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社		
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部		
(電話照会先)	電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店 および全国各支店で行っております。		

住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。



ホームページアドレス <http://www.kk-mitsuboshi.co.jp>



ユニバーサルデザイン(UD)の
考えに基づいた見やすいデザインの
文字を採用しています。

証券コード 5820



Business Report

第70期 中間報告書

平成26年4月1日～平成26年9月30日



企業理念

三ツ星は「誠意・熱意・創意」を基本姿勢とし、
品質・価格・物流の最適化を図り、
価値を創造してまいります。
各事業で培った技術を結集して
お客様の期待に応えてまいります。

電線事業

素材を究めた信頼性で 業界トップシェアを獲得

多彩な製品ラインナップ。あらゆる現場のニーズに対応します。
キャブタイヤケーブルをはじめとする各種電線は、天然ゴム・合成ゴム・プラスチックなどを主原料としています。三ツ星では、これら素材の特性を最大限に引き出し、つねに高品質な製品を生産しつづけ、多くのお客様より高い信頼を獲得してきました。これからも製品ラインナップを豊富に取り揃えることで、あらゆる現場でのニーズに対応。過酷な用途に耐え、作業の効率化や安全性、省コスト化に貢献できる製品づくりを目指します。



ポリマテック事業

お客様との共同開発で高付加価値製品を創造

オフィスから住宅用まで。幅広い仕様・用途にお応えします。
プラスチック成形部門では、お客様の仕様・用途に合わせて製品化しています。製品企画の構想段階からお客様と共同で開発を進め、設計・製造からアフターサービスまで一貫体制を実施します。主な製品としては建築用ガスケット、階段の手すり、各種配線カバー・幅木など幅広く提供しています。施工性の良さや省コスト化、高品質化への提案といった数々のメリットで、お客様から高い評価を得ています。また、木材複合樹脂やプラスチック廃材を再生利用したエコロジー製品の供給を通じて、世界的な木材資源の枯渇や地球温暖化等、今後ますます高まる環境問題へ対応してまいります。



電熱線事業

電熱線分野で開発した高度の品質と技術を保有 高品質の製品とサービスを提供いたします

電熱線・抵抗線で線径0.04mmまでの極細線を量産製造し、品質面および技術面でお客様から高い評価をいただいております。さらに、お客様のニーズに応えるため、0.02mmまでの極細線の製造も可能にしました。また、伸線および圧延のコア技術を多角的に展開し、モリブデン帯の製造やハステロイ、インコネル、インコロイといった高機能材料の伸線・圧延等にも積極的に取り組んでいます。



株主の皆様へ

To Our Stockholders

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社グループ第70期第2四半期連結累計期間(平成26年4月1日から平成26年9月30日まで)の事業の概況をとりまとめましたので、ご報告申し上げます。

代表取締役社長

塚本聡一郎



■ 事業の概況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、4月の消費税引き上げに伴う需要の反動減からの戻りが想定された以上に鈍く、景気回復の足取りは緩慢となっています。

為替市場は、米国の成長以外に牽引役が不在であるという世界経済の先行き不安から、個別経済事象に相場が大きく振れやすい傾向にあり、わが国全体の景気回復にも懸念材料となりつつあります。

一方、海外経済は、米国を除き、慢性的需要不足に直面しています。欧州はデフレ圧力にさらされ、中国は景気対策よりも構造改革を優先しています。また、リーマンショック後、世界経済を支えた新興国経済は、米国の金融緩和政策の終了観測から、金融危機の再燃が懸念される状況となっています。

こうした中、当社グループは中期経営計画の2年目に入り、前年に実施した製販統合型事業部制組織の利点を発揮させ、製品の開発・改良や市場開拓等に鋭意取り組んでおります。

その結果、売上高は4,627百万円(前年同期比4.9%増)となりました。

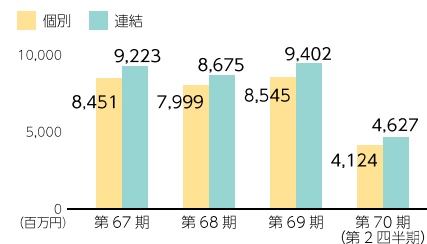
営業利益につきましては、ポリマテック事業および電熱線事業では減益となりましたが、電線事業において大幅増益となった結果、グループ全体での営業利益は69百万円(前年同期比124.7%増)となりました。

経常利益は、前年同期53百万円あった為替差益が、為替差損10百万円に転じたことから、49百万円(前年同期比35.7%減)となりました。また、四半期純利益は、39百万円(前年同期比47.2%減)となりました。

財務ハイライト

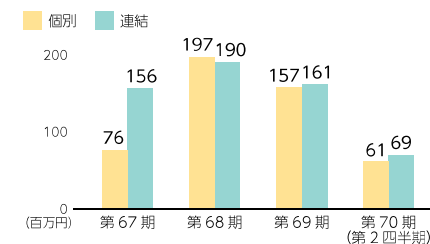
Financial Highlights

売上高



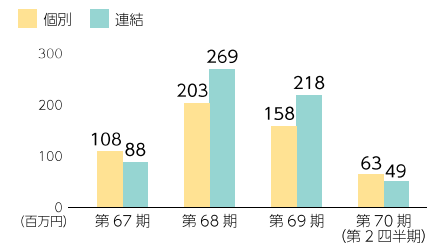
ポリマテック事業においては、減収となったものの、電線事業および電熱線事業で増収となったため、グループ全体では前年同期に比べ増収となりました。

営業利益



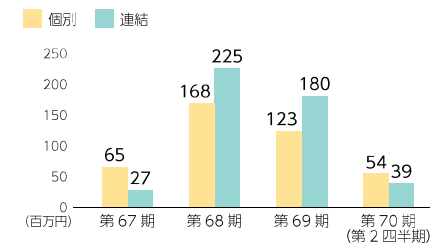
ポリマテック事業および電熱線事業では減益となりましたが、電線事業において大幅増益となったため、グループ全体では前年同期に比べ増益となりました。

経常利益



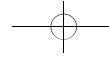
為替差益が為替差損に転じたことから前年同期に比べ減益となりました。

四半期(当期)純利益



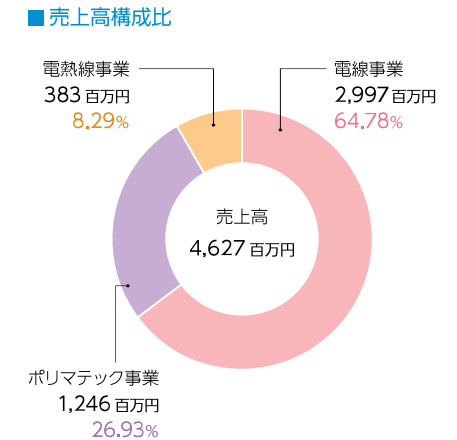
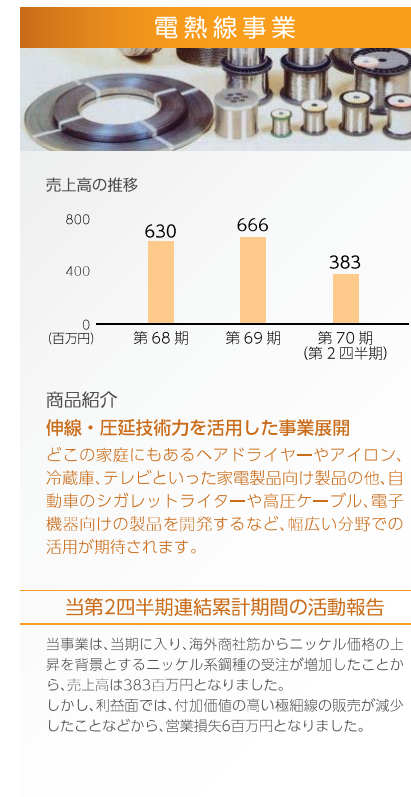
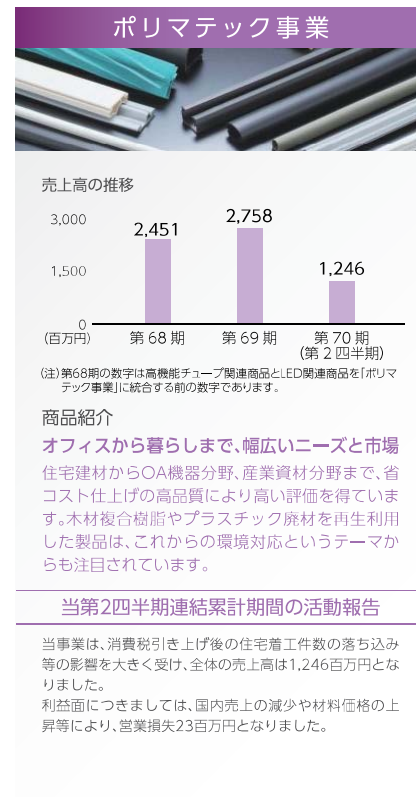
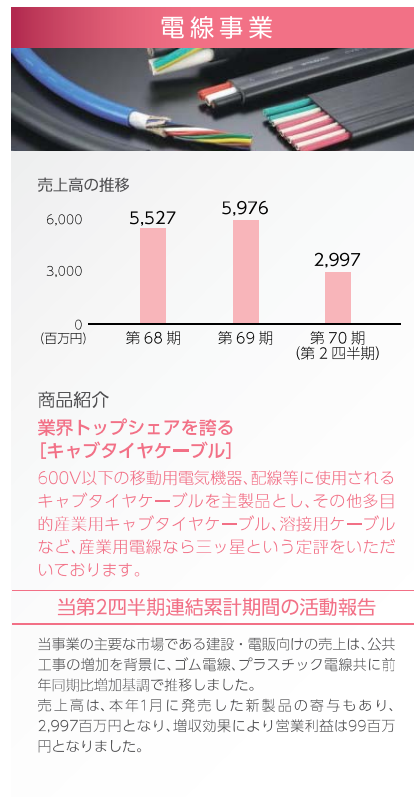
経常利益の減益に伴い、前年同期に比べ減益となりました。

(注)第68期より選及処理後の数字を記載しております。



事業別の概況

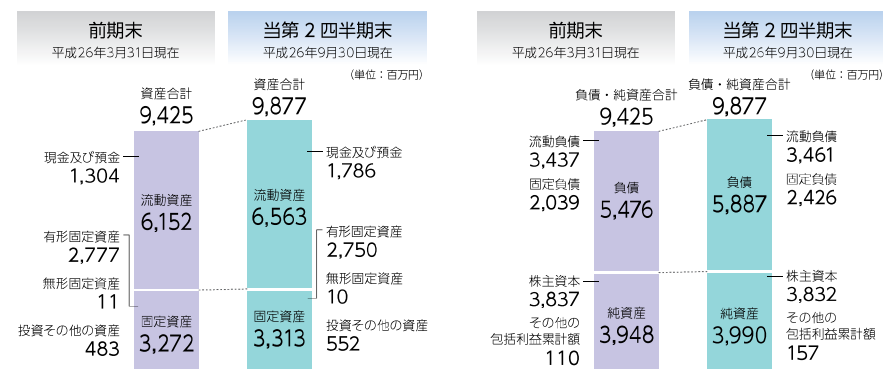
Segment Information



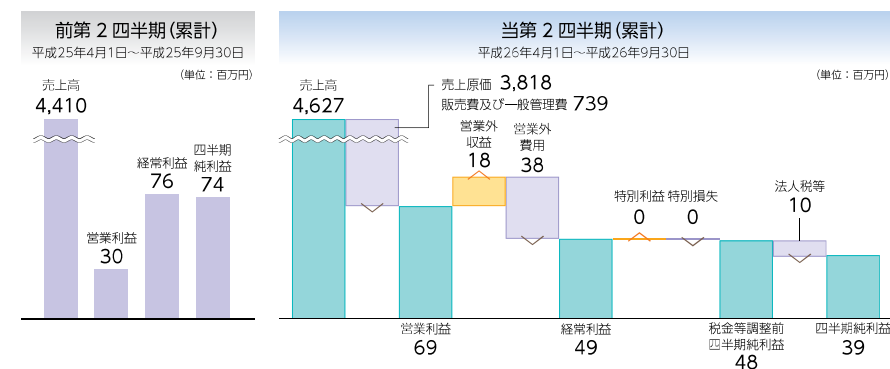
連結財務諸表

Consolidated Financial Statements

■ 連結貸借対照表



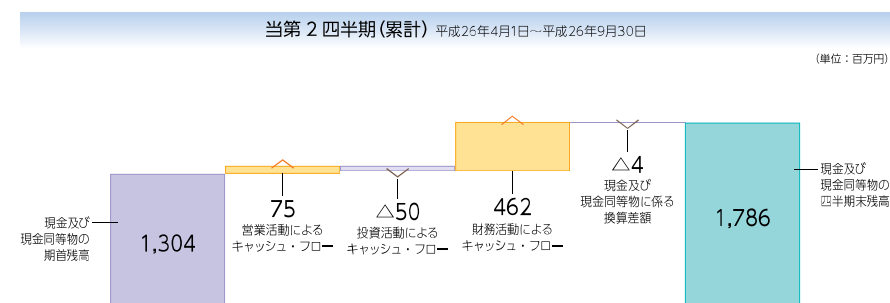
■ 連結損益計算書



ポイント解説

- 総資産額
前期末に比べ、4億52百万円増加し、98億77百万円となりました。
これは主に、現金及び預金の増加があったことによるものです。
- 負債総額
前期末に比べ、4億11百万円増加し、58億87百万円となりました。
これは主に、長期借入金の増加があったことによるものです。
- 純資産総額
前期末に比べ、42百万円増加し、39億90百万円となりました。
これは主に、その他有価証券評価差額金の増加があったことによるものです。

■ 連結キャッシュ・フロー計算書



株式の状況／会社概要

Stock Information / Corporate Profile

株式の状況 (平成26年9月30日現在)

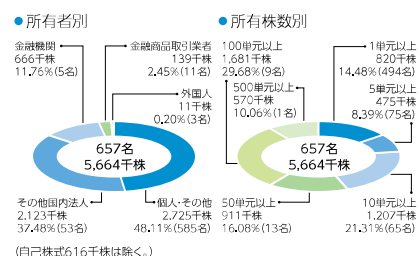
- 発行可能株式総数 19,000,000株
- 発行済株式の総数 5,716,504株
(自己株式616,772株を除く。)

- 株主数 850名
- 大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
有限会社ツカモト	570,000	9.97
スリースター有限会社	463,150	8.10
株式会社三菱東京UFJ銀行	280,750	4.91
津田電線株式会社	193,261	3.38
三井住友信託銀行株式会社	147,000	2.57
日本証券金融株式会社	146,000	2.55
三ツ星従業員持株会	127,425	2.23
西崎ひとみ	115,229	2.02
塚本一男	110,713	1.94
三京化成株式会社	100,000	1.75

(注) 1.上記のほか、当社が自己株式616,772株を保有しております。
2.持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

株式分布状況 (単元株以上)



主要な事業内容

当社グループは、次の製品の製造・販売および仕入商品の販売を行っております。

事業部門	主 要 品 目
電線事業	天然ゴムキャブタイヤケーブル、合成ゴムキャブタイヤケーブル、架橋ポリエチレンケーブル、溶接用ケーブル、制御用ケーブル、プラスチックキャブタイヤケーブル、プラスチックコード、その他
ポリマテック事業	プラスチック押出成形品、射出成形品、真空成形品、高機能チューブ、LED関連商品、その他
電熱線事業	電熱線・帯、その他

役員 (平成26年9月30日現在)

代表取締役社長	塚本 聡一郎	常勤監査役	安田 俊 昭
取締役会長(非常勤)	塚本 洋 一	監査役(社外)	中 尾 巧
常務取締役	坂野 正 芳	監査役(社外)	辻 義 夫
取締役執行役員	加賀山 茂	執行役員	岡 橋 一 明
取締役(社外)	村 角 末 義	執行役員	金 城 安 弘
		執行役員	松 山 元

従業員の状況(当社グループ) (平成26年9月30日現在)

234名(113名)

従業員数は就業人員であり、パートおよび嘱託社員は()内に6ヶ月間の平均人員を外数で記載しております。

ネットワーク

Network



主要な事業所

当社

本 社 〒543-0001
大阪市天王寺区上本町五丁目3番16号
TEL 06(6762)6953(代表)

大 阪 営 業 所 〒543-0001
大阪市天王寺区上本町五丁目3番16号
(電線事業部) TEL 06(6762)6931(代表)
(ポリマテック事業部) TEL 06(6762)6934(代表)

東 京 営 業 所 〒271-0068
千葉県松戸市古ヶ崎二丁目3207-2
(電線事業部) TEL 047(360)2821(代表)
(ポリマテック事業部) TEL 047(360)2901(代表)

九 州 営 業 所 〒815-0081
福岡市南区那の川一丁目9番19号
TEL 092(526)2615(代表)

仙 台 営 業 所 〒983-0044
仙台市宮城野区宮千代三丁目5番12号
桜木ビル1階
TEL 022(239)1271(代表)

名 古 屋 営 業 所 〒465-0095
名古屋市中区高社1-253
一社プラザ4階402号室
TEL 052(760)4636(代表)

羽 曳 野 工 場 〒583-0867
大阪府羽曳野市河原城534番地
TEL 072(939)4561(代表)

滋 賀 工 場 〒520-3306
滋賀県甲賀市甲南町柑子1061-3
TEL 0748(86)6104(代表)

シルバー銅機株式会社

本 社 〒140-0014
東京都品川区大井1-42-2 シルバービル
TEL 03(3773)9481(代表)

MITSUBOSHI PHILIPPINES CORPORATION

(フィリピン共和国) LOT11 BLOCK12 FIRST CAVITE INDUSTRIAL ESTATE
BRGY.LANGKAAN,DASMARINAS,
CAVITE,PHILIPPINES4114

MITSUBOSHI THAI CO.,LTD.

(タイ王国) 43/2MOON 4, ROJANA INDUSTRIAL PARK,
TAMBOL BAANCHANG,AMPHUR
U-THAI AYUTTHAYA13210,
THE KINGDOM OF THAILAND